

受賞企業(五十音順)	商品	受賞理由
エスビー食品	S&B SELECT スパイス ざくがけスパイス	トッピングするだけで外食らしい映えを演出
エバラ食品工業	エバラ ヤンニョムチキンのたれ	韓流トレンドメニューの即戦力
キューピー	ほしえぬ フライドガーリックソース	コロナ禍で人気のガーリックを中食にも拡大
ケンコーマヨネーズ	サボドレ シリーズ	タンパク質、食物繊維強化などセールスポイントが明確
テオー食品	テオー 葱生姜醬 400g	汎用性が高い薬味だれ
ニチレイフーズ	(特) 特撰 本和風鶏竜田揚げ	鶏唐揚げをランチ、惣菜、給食に市場拡大
日東ベスト	ホスピタブルメセツシリーズ	介護食1食分が弁当になって使いやすい
ハウス食品	1kg 生野菜と食べるベジキーマカレー	植物性たんぱく使用でベジタリアンにも対応
平和食品工業	平和 大地の味噌ラーメンスープ	雄大な大地を思わせる豊かな風味。味噌ラーメンスープの王道
マルコメ	ダイズラボ 大豆のお肉シリーズ	健康志向はもちろん地球環境にも配慮
口ッテ	とけにくいアイス ゆったりバニラ	集団給食の提供に最適
事業者部門(五十音順)	ブランド	受賞理由
FOOD&LIFE COMPANIES	スシロー	IT化を駆使し、コロナ禍の消費者ニーズに対応
物語コーポレーション	焼肉きんぐ	DX推進で外食本来のおもてなしに磨き
機器・資材部門(五十音順)	商品	受賞理由
シンポ	新型無煙ロースター「Dシリーズ」	焼肉店の換気の高さを消費者にアピール
鈴茂器工	ご飯盛り付け機 Fuwarika GST-MRA	人手不足、衛生、ロス解消などご飯提供ニーズにこえる
ソフトバンク ロボティクス	配膳・運搬ロボット Servi	人手不足、非接触はもちろん飲食店のサービス向上に貢献
寺岡精工	縦型タッチパネル式券売機 DeliousLio	シズル感あふれるオリジナルのメニュー画面が作成できるように進化
直本工業	新型DCオープン卓上タイプ EG oven	卓上タイプの過熱水蒸気オープン。テークアウト専門店などに導入進む
MEIKO Clean Solutions Japan	ドアタイプ食器洗浄機 M-iClean HM Air Concept	自動化で作業者の負担軽減、熱回収で作業環境改善、省エネを実現
ラショナル・ジャパン	多機能調理器 iVario	1台で焼く・煮る・ゆでる・揚げる・炒める・炊く・圧力調理などの幅広い加熱調理が可能

第25回 業務用加工食品ヒット賞 外食産業貢献賞

日本食糧新聞社制定

日本食糧新聞社制定の「第25回業務用加工食品ヒット賞/外食産業貢献賞」に20社(商品・ブランド)が決定した。2020年、コロナ禍の危機対応に尽力した企業をたたえるために「外食産業貢献賞」と名称を改めたが、食品メーカーから「ヒット賞」を望む声が強くなり、今回から食品は「ヒット賞」、事業者、機器・資材などは「貢献賞」として表彰する。

9月16日贈呈式

業務用加工食品ヒット賞は全国有力卸のモニター75社からの推薦、外食産業貢献賞は有識者および本紙専門記者の調査・推薦をまとめた。7月8日、日本食糧新聞社「食情報館」(東京・八丁堀)で選考委員会を開催。熱心な討議の結果、別表の通りの受賞が決定した。

贈呈式(後援・農林水産省)は9月16日、東京・新橋の第一ホテル東京で開催される。みで行い、懇親会も行わない。

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて、贈呈式は関係者のみで行い、懇親会は行わない。

選考委員(委員長以下順不同・敬称略)
委員長 小田英三(日本外食流通協会会長)
委員 中込武文(日本給食連合会会長)、白石俊彦(首都圏業務用食品卸協同組合理事長)、柴村健一(神奈川県給食事業協同組合理事長)、中島正二(全国給食品流通協会関東支部長)、金森武(日本外食流通協会東北支部長)、泉周作(日本外食流通協会近畿支部長)、杉田尚(日本食糧新聞社代表取締役社長)、△ゲスト委員 栗栖信也(ヤクチ代表取締役社長、岡安秀一(外食レストラン新聞編集長)、今野正義(日本食糧新聞社代表取締役会長CEO)



受賞企業20社決まる

日本食糧新聞

日本食糧新聞社
東京都中央区八丁堀2-14-4
ヤブ原ビル(〒104-0032)
news.nissyoku.co.jp
編集・広告 ☎03(3537)1303
読者 ☎03(3537)1311
【支社局】北海道 ☎011(866)0721/
東北 ☎022(225)2721/新潟 ☎025
(240)8810/長野 ☎026(228)5520/
中部・静岡 ☎052(571)7318/関西
☎06(6314)4181/中国 ☎082(223)
2535/九州 ☎092(291)1790
購読料 半年33,352円
(本体30,882円+税8%・前金)
©日本食糧新聞社2021年

本生
じょうが
NET 950g
テオー食品(株)

INDEX

湖池屋、九州初の生産拠点
JA全農、ニッポンエール
生協特集
塩特集

主力ブランド再強化 高単価品さらに拡大を

ブルボン



井手規秀取締役

ブルボンは今秋、好調の主力「ルマンド」「アルフォート」を中心にブランドの再強化を図り、拡大を目指す。プレミアム商品への資源集中や、大袋の二つの容量展開による2価格帯設定などに挑



尾崎弘氏

ブルボンは今秋、好調の主力「ルマンド」「アルフォート」を中心にブランドの再強化を図り、拡大を目指す。プレミアム商品への資源集中や、大袋の二つの容量展開による2価格帯設定などに挑

「ルマンド」は、今秋、好調の主力「ルマンド」「アルフォート」を中心にブランドの再強化を図り、拡大を目指す。プレミアム商品への資源集中や、大袋の二つの容量展開による2価格帯設定などに挑

「ルマンド」は、今秋、好調の主力「ルマンド」「アルフォート」を中心にブランドの再強化を図り、拡大を目指す。プレミアム商品への資源集中や、大袋の二つの容量展開による2価格帯設定などに挑



今秋から順次発売する新商品

モニター企業
アコス、浅地産業、麻生、泉平、IZUMIYA、伊勢喜、イセヤ、今井商店、ウルフ商事、栄村商店、エンド商事、尾家産業、大槻食材、オーディエス、オーディエス、本支社、大光、鹿島食品、カナカン、関東食品、関東食糧、きゅうざい、久世、ケイ低温フーズ、月見ソース、広栄、甲信食糧、コゲツ、国分グループ本社、サクラ食品工業、サッポロウエシマコーヒ、サトー商会、三井商事、三給、サンマルク、さんれいフーズ、三和、ジューエス、シフヤ、白井冷蔵、新生食品、大京食品、大成物産、大洋産業、高瀬物産、たもも、東亜商事、東京中央食